会 議 録

会議の名称	第 1 回 行田市施設検討委員会
開催日時	平成 1 9 年 1 1 月 6 日 (火)
	開会;午前10時30分・閉会;午前11時30分
開催場所	行田市役所 2階 203会議室
	市川一夫委員 大須賀伊司郎委員 堀籠秀直委員
出席者(委員)	宮本伸子委員 村田次郎委員 大澤頴子委員
氏 名	松岡 隆委員
欠席者(委員)	
氏 名	
	高橋総合政策部長 棚澤企画政策課長 門倉主幹
事 務 局	石川主任
	説明者: 原口生涯学習部長 小林中央公民館長
	・委嘱状の交付
 会議内容	・委員長、副委員長の選出
Д н и г ј ц	・ (仮称)桜ヶ丘公民館建設について
	(資料名・概要等)
	行田市施設検討委員会設置要綱
会議資料	施設検討について
	会議傍聴要領
	公民館関係書類
その他必要	
事項	
	 傍聴者なし
L	

	T
発言者	会議の経過(議題・発言内容・結論等)
司会	1 開会
	2 委嘱状交付
	市長より各委員に委嘱状交付
	3 市長あいさつ
	4 委員紹介
	・市長退席
	5 委員長、副委員長の選出
司会	・ 本委員会の委員長、副委員長の選出となるが、その前に、本委
	員会の性格や運営について事務局からの説明を求める。
事務局	・行田市施設検討委員会は行田市が設置している公の施設又は
	設置しようとする施設に関し、その必要性の有無又はその有効
	活用について検討するため、この委員会を設置するものであ
	る。また、所掌事務は、施設の必要性の有無に関すること、施
	設の所管課から提出された有効活用案に関すること、施設にお
	ける有効活用のアドバイスに関することなどを検討し、市長に
	報告していただくこととなる。また、第 5 条第 2 項により、委
	員長は委員の互選により、副委員長は委員長からの指名により
	定めることになる。
	・ 続いて、施設の有効活用を検討する背景であるが、行田市では
	市民福祉の増進を目的に、多種多様な施設を所有している。し
	かし、都市機能を高め、市民ニーズに対応するため、これまで
	整備を続けてきた施設も老朽化が進み、修繕費などの維持管理
	経費も増加するとともに、更新時期にはさらに多大な経費が必
	要となるため、施設を維持することが財政圧迫の一要因ともな
	っている。また、社会経済情勢の変化により、施設において提
	供されるサービスが、多様化する市民ニーズに必ずしも充分に
	応えられるものになっていないケースや、民間における類似の
	サービスの広がりにより、市が設置・運営する意義が薄れてき

	ている施設もある。今回は、こうした財政状況や社会経済情勢
	の変化を踏まえながら、施設の有効活用や施設必要性の有無を
	検討するものである。
司会	・ それでは、委員長を委員の互選により選任していただきたい。
委員	・ 幅広い見地をお持ちの大須賀委員が適任であると思う。
司会	・ 大須賀委員を委員長に推薦するご意見があったが、皆さんいか
	がか?
委員	 < 異議なし >
司会	・ 委員の方々から、異議なしの意見をいただいたので、大須賀委
	員にお願いしたい。
委員	・承諾する。
司会	・ 副委員長は、委員長が指名することになっているため、指名を
	お願いしたい。
委員長	・ 現在は、男女共同参画の社会であり、女性の社会進出も進んで
	いる。また、建築の専門家でもある宮本委員を副委員長として
	指名したい。
司会	・ 委員長から指名をされたが、いかがか?
委員	・承諾する。
司会	・ それでは、委員長のあいさつをいただきたい。
委員長	<委員長あいさつ>
司会	・ 早速ではあるが、議事に入らせていただく。ここからは、委員
	長に議事の進行を求める。
議長	・議事に先立ち、会議の公開などについて事務局の説明を求め
	る。
事務局	・ 本検討委員会の会議公開を諮らせていただく。また、会議録に
	ついても公開していきたいと考えているが、他の審議会と同様
	に発言者名は伏せ、要点筆記としていきたいと考えているがど
	うか?
議長	・ 現在、情報の公開ということが社会の流れでもあり、原則公開

ということでいきたいと思う。また、会議録の作成についても、 他の審議会と同様にし、議長である私が内容を確認することで よいか?

委員

< 異議なし>

議長

・ なお、会議開催において、非公開事項がある場合はその都度、 会議に諮っていきたい。事務局に伺うが、本日の審議内容に非 公開事項はあるか?

事務局

- ・特に非公開事項はない。
- 議長
- ・ 非公開事項はないとのことで、本日の会議を公開したいがいか がか?

委員

< 異議なし >

議長

・ それでは、会議を公開とするが、本日の傍聴希望者はいるか?

事務局

・いません。

議長

・議事に入る。「(仮称)桜ヶ丘公民館建設について」説明を求める。

説明者

・地域住民の生活向上、生涯学習支援のため公民館の建設を進めている。その基にあるのが、昭和50年11月に行田市社会教育施設整備調査会からの建議書であり、小学校区に1公民館を整備する旨、建議されており、桜ヶ丘小学校区には公民館がない。現在、団塊世代の大量退職などにより多種多様な活動ができ生涯学習の場の必要性が今まで以上に要求されている。また、3ヵ年実施計画にも位置付けられ、平成19年度当初予算にも計上されている状況であり、地元住民からの陳情書も出されていることから(仮称)桜ヶ丘公民館建設をしていきたいと考えているものである。なお、長野公民館の地区人口は約13,000人であり、(仮称)桜ヶ丘公民館が建設されると、そのうち約5,000人が地区人口となり、埼玉公民館の地区人口と同等となる。

議長

・ 何か質疑はあるか?

委員 ・他地区の要望はないか? 説明者 ・ まずは、建議書にもあるとおり、1小学校区1公民館を基本と している。 ・ 陳情書については、全ての人が本当に(仮称)桜ヶ丘公民館を 委員 建設してもらいたい、と考えているわけではないと思う。むし ろ、集会所という意見もある。土地もどこにするのだろうか? 建設すれば利用することもあるとは思うが、慣れた長野公民館 のほうが利用しやすい。 ・ 市議会の方はどうなのか? 議長 ・予算について議会議決を経ている。 説明者 議長 ・ そうすると、議会を尊重する必要もある。 事務局 ・ 市長が代わったこともあり、予算凍結の状態である。 議長 ・ 分館という考えをとれば、費用も安くなり、そういった視点も 必要と思われる。 ・ 桜ヶ丘の自治会は長野公民館や星河公民館を利用していたよ 委員 うでもある。 ・ 公民館でなく集会所のほうがいい、との声が地元からもあると 議長 いうことであり、費用のかからないように配慮しながら、地域 住民の意見を聞くことが重要である。 委員 いくつかの自治会を含んだ考えが必要であると思う。 議長 ・ 分館についても、方針がなくては他にも波及することを考えな くてはならない。いずれにしても、地元の意見を集約していた だきたい。 説明者 了解した。 議長 ・ 他に何かあるか? ・ どの自治会でどのような事業を実施し、そして、桜ヶ丘自治会 委員 はどう考えているのか、把握していただきたい。 ・ 既存公民館のランニングコストなども教えていただきたい。 委員

・ 公民館が建設されれば、防災拠点にもなりえて、人々の交流も

委員

	促進される面がある。地元も声が重要であることはもちろんで
	あるが、建設されればそれなりの活動も発生することであろ
	う。
議長	・他にあるか?
委員	< なし>
議長	・ それでは、以上をもって本日の議事を終わりにする。慎重なる
	審議に対し、お礼申し上げる。これをもって事務局にかえす。
事務局	・ 本日の議論を踏まえ、次回には結論を導き出していきたいと思
	う。本日の行田市施設検討委員会を閉会とする。